



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 南海辰村建設株式会社
コード番号 1850 URL <http://www.nantatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 猪崎 光一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 北村 聡

TEL 06(6644)7805

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	19,466	19.2	346	△20.5	284	△27.8	218	△36.9
25年3月期第2四半期	16,328	△1.2	434	△9.8	393	△7.0	345	62.3

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 222百万円 (△31.7%) 25年3月期第2四半期 325百万円 (55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	0.76	—
25年3月期第2四半期	1.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第2四半期	33,827		5,782		17.1
25年3月期	34,186		5,560		16.3

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 5,782百万円 25年3月期 5,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	41,800	14.0	690	△9.5	570	△13.9	460	8.0	1.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	288,357,304 株	25年3月期	288,357,304 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	57,782 株	25年3月期	57,782 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	288,299,522 株	25年3月期2Q	288,299,522 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府および日銀の財政金融政策を背景として、企業収益は着実に回復に向かう一方で、海外経済に依然として下振れリスクが存在するなど、景気の先行きは今後も注視が必要な状況が続いてまいりました。

この間、建設業界におきましては、公共投資が堅調に推移いたしましたものの、労務単価の上昇や資材価格の高止まりの影響により厳しい経営を強いられてまいりました。

このような状況の下、当社グループでは、平成24年度を初年度とする「3カ年経営計画」の基本方針にそとづき、「目標受注工事高の確保」および「目標利益の達成」に向けて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ19.2%増の194億66百万円、営業利益は前年同四半期に比べ20.5%減の3億46百万円、経常利益は前年同四半期に比べ27.8%減の2億84百万円、四半期純利益は前年同四半期に比べ36.9%減の2億18百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書における営業利益と対応しております。

(建設事業)

受注工事高が増加したものの、依然として建設コストは上昇傾向にある中、売上高は前年同四半期に比べ16.2%増の187億9百万円となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ59.4%減の1億78百万円となりました。

(不動産事業)

販売用不動産を売却したこと等により、売上高は前年同四半期に比べ233.1%増の7億56百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ1億75百万円(1,931.8%)増の1億84百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の資産合計は、未成工事支出金が増加したものの、現金預金が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ3億59百万円減の338億27百万円となりました。

負債合計は、借入金が増加したものの、支払手形・工事未払金等が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ5億81百万円減の280億44百万円となりました。

純資産合計は、四半期純利益2億18百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ2億22百万円増の57億82百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績の進捗と平成25年10月1日付で株式会社京阪電気商会を子会社化した影響を踏まえ、平成26年3月期の連結業績予想を修正しました。

なお、株式会社京阪電気商会の取得につきましては平成25年9月17日付で開示しました「子会社の異動を伴う株式の取得について」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,237	3,213
受取手形・完成工事未収入金等	17,148	17,398
販売用不動産	421	190
未成工事支出金	129	565
不動産事業支出金	48	48
材料貯蔵品	71	66
繰延税金資産	37	27
その他	642	833
貸倒引当金	△45	△68
流動資産合計	22,691	22,276
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	2,830	2,781
土地	7,397	7,425
その他（純額）	108	90
有形固定資産合計	10,336	10,297
無形固定資産	105	99
投資その他の資産		
破産更生債権等	2,391	2,387
繰延税金資産	132	144
その他	617	706
貸倒引当金	△2,088	△2,083
投資その他の資産合計	1,053	1,154
固定資産合計	11,495	11,551
資産合計	34,186	33,827

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,881	12,000
短期借入金	8,518	10,682
未成工事受入金	774	622
完成工事補償引当金	35	22
工事損失引当金	162	241
賞与引当金	101	103
その他	709	1,154
流動負債合計	24,183	24,828
固定負債		
長期借入金	2,958	1,792
退職給付引当金	1,299	1,247
役員退職慰労引当金	3	3
その他	181	173
固定負債合計	4,442	3,216
負債合計	28,626	28,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	1,703	1,703
利益剰余金	1,850	2,068
自己株式	△2	△2
株主資本合計	5,550	5,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	13
その他の包括利益累計額合計	9	13
純資産合計	5,560	5,782
負債純資産合計	34,186	33,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,328	19,466
売上原価	15,083	18,136
売上総利益	1,244	1,329
販売費及び一般管理費	809	983
営業利益	434	346
営業外収益		
受取利息	21	6
受取配当金	3	3
その他	9	11
営業外収益合計	34	21
営業外費用		
支払利息	65	70
その他	10	13
営業外費用合計	76	83
経常利益	393	284
税金等調整前四半期純利益	393	284
法人税、住民税及び事業税	48	66
法人税等調整額	△1	△1
法人税等合計	47	65
少数株主損益調整前四半期純利益	345	218
四半期純利益	345	218

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	345	218
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	4
その他の包括利益合計	△20	4
四半期包括利益	325	222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325	222
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	16,101	227	16,328
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	6	10
計	16,105	233	16,339
セグメント利益	439	9	448

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	不動産事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	18,709	756	19,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	6	10
計	18,713	762	19,476
セグメント利益	178	184	362

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
報告セグメント計	448	362
全社費用(注)	△13	△16
四半期連結損益計算書の営業利益	434	346

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 部門別売上高明細表

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
建設事業	建築	11,433	70.0	14,638	75.2	3,204	28.0
	土木	3,811	23.4	3,622	18.6	△189	△5.0
	電気	855	5.2	448	2.3	△407	△47.6
計		16,101	98.6	18,709	96.1	2,608	16.2
不動産事業		227	1.4	756	3.9	529	233.1
合計		16,328	100	19,466	100	3,137	19.2

(2) 受注状況

区分		前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		比較増減(△)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)
受注工事高	建築	14,394	68.6	17,160	73.4	2,765	19.2
	土木	5,654	26.9	5,458	23.3	△196	△3.5
	電気	943	4.5	777	3.3	△166	△17.6
合計		20,992	100	23,396	100	2,403	11.4
繰越工事高	建築	23,496	75.9	26,133	77.9	2,637	11.2
	土木	7,109	23.0	6,988	20.8	△120	△1.7
	電気	358	1.1	439	1.3	80	22.6
合計		30,963	100	33,561	100	2,597	8.4

- (注) 1 当社グループでは建設事業以外は受注生産を行っておりません。
 2 当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

以上